

国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

GUIDEBOOK

理学療法学分野

医療福祉学研究科

■修士課程 保健医療学専攻

■博士課程 保健医療学専攻



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

分野責任者ごあいさつ



理学療法学分野責任者
西田 裕介

理学療法学分野では、「臨床を豊かにするための研究」を主眼に据え、理学療法の本質を探究する研究活動を展開しています。

理学療法の基盤となる生体機能の解析を通して、身体運動・動作機能障害に対する新たな理学療法評価法および治療アプローチの開発に取り組みます。また、臨床医学、解剖学、生理学、栄養学、医療工学、心理学、教育学などの関連学際領域との学術的連携を深め、それらとの関係性を明確化することで、理学療法学の学問的独自性の確立と発展を目指します。

修士課程では、実験的・要素還元的研究手法を用いて、生体现象や障害発生機序の解明に取り組みます。さらに、研究課題に応じた適切な研究デザインを構築し、科学的根拠に基づいて課題を分析・考察する能力を養います。

博士課程では、高度な研究デザインの構築能力に加え、理学療法の有効性や臨床的意義を検証する研究を推進します。これらの研究活動を通して、理学療法学の発展に寄与する独創性の高い研究を遂行するとともに、高度な臨床実践能力を備え、教育・研究・臨床の各分野で指導的役割を担う人材の育成を目指します。

【経歴】

国際医療福祉大学卒、東北大学大学院医学系研究科修士課程修了（修士：障害科学）、国際医療福祉大学大学院博士課程修了（博士：保健医療学）。全国リハビリテーション学校協会理事・事務局長、リハビリテーション教育評価機構理事、厚生労働省「医療従事者の安定的な養成・確保に関する検討会」委員など。

理学療法学分野の2領域

基礎理学療法学領域

運動学は理学療法の基礎的学問として位置づけられている。基礎理学療法学領域では、この運動学を中心として人間の行動の一側面である運動（Movement）、動作（Action）のメカニズム解明を目的としている。解剖学・生理学・心理学・バイオメカニクスなどの周辺学際領域とのつながりを持ち、そこから理学療法学分野固有の問題を解決するための応用技術を学ぶ。最終的には、自らのテーマに関して正しい研究デザインを組むことが出来るようにし、学会発表などを通しひとつの論文の形にしていく。

応用理学療法学領域

理学療法の中心は、臨床場面における評価・治療である。応用理学療法学領域ではこうした治療技術を実際に学ぶ中から、臨床的な問題を解決する糸口を知ると同時に、疾病・疾患から生じる運動障害などを科学的に探ることを目的としている。テーマは病態運動学的なものから地域での理学療法、理学療法教育まで多岐にわたるが、より応用的な分野をカバーする。最終的には、こうしたテーマにそって実験・調査を行い、学会発表などを通しひとつの論文の形にしていく。



大学院（修士・博士）スケジュール

	修士1年生	修士2年生	博士1・2年生	博士3年生
4月	理学療法学分野オリエンテーション・履修登録			
6月		M2報告会		
8月				
9月				博論提出予定者報告会
11月	M1報告会	修士論文審査	D1・2報告会	博士論文審査
1月		修論発表会 論文最終提出		博論発表会 論文最終提出
2月				
3月	3月上旬 学位記授与式			

理学療法学分野の特徴

定期的な勉強会で着実な研究力の習得



研究へのアドバイスを受けるとともに他の院生の研究からも学ぶことができ、相互に研究力を高めます

オンラインでの講義・勉強会



VOD科目、e-learning科目、また18時以降の講義・勉強会、土日の報告会により仕事との両立が可能です

全国のキャンパスの仲間と共に学ぶ



全国にあるキャンパス合同での勉強会におけるディスカッションを通して、生涯にわたる研究仲間を作ることができます

多角的な視点からの指導体制



1名の院生に最大3名の教員が直接指導しますので多様な研究テーマに多角的な視点からサポートします。指導はオンライン・対面の両方から受けられます。

先輩からのメッセージ

博士課程修了者 小笠原 悠人さん

国際医療福祉リハビリテーションセンター なす療育園



私は、学部卒業すぐに修士課程、博士課程と続けて進学しました。

博士課程では、修士課程と異なる研究テーマでしたが、指導教員との密な相談、オンライン授業での他の先生方、院生からのアドバイスを通して研究をやり通すことができました。また、働きながら学び続けることで、臨床経験を積み重ねながら、その知識を研究に活かすことができたのが大きなメリットだったと感じております。

修士課程修了者 武内 彩佳さん

医療法人社団広恵会 春山記念病院



大学院では妊婦の転倒に関する研究に取り組みました。研究活動を通して得られたのは研究手法だけではなく、「なぜそうなるのか」を考える姿勢です。また、先生方のサポートも手厚く、働きながら学びやすい環境でした。現在も臨床で生じた疑問を科学的な視点で考える際に、その経験が活かされていると思います。

教育内容のご相談：西田裕介教授（yuusuken@ihwg.jp）

入試に関するご相談：東京赤坂キャンパス入試事務室

TEL：03-5574-3903 Mail：daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp



入学案内はコチラ

国際医療福祉大学大学院

保健・医療・福祉専門職のキャリアアップを支援

「働きながら大学院で学びたい」社会人が学びやすい本学大学院の特長

全国7都市（栃木県大田原市・千葉県成田市・東京都港区・神奈川県小田原市・静岡県熱海市・福岡県福岡市・福岡県大川市）にキャンパスを展開する国際医療福祉大学大学院は、平日の夕方以降や土日祝日に授業を集約したカリキュラムとさまざまなICT教育ツールにより、全国の社会人の学びを支援しています。

ICT 教育ツール

- 自宅など、どこからでも手軽に授業や研究指導を受けられる、Webコミュニケーションツール
- 通勤・休憩時間など、いつでもどこでも自分の都合に合わせて学修できる、eラーニングシステム
- 多数のコンテンツで保健・医療・福祉を幅広く学べる、VODライブラリー



医療福祉学研究科

修士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 特定行為看護師養成分野
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション工学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 医療福祉教育・管理分野
- 臨床検査学分野

- 災害医療分野
- 遺伝カウンセリング分野
- 医療福祉経営専攻
- 医療経営管理分野
- 診療情報アナリスト養成分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野
- 医療通訳・国際医療マネジメント分野

臨床心理学専攻

博士課程

保健医療学専攻

- 看護学分野
- 助産学分野
- 理学療法学分野
- 作業療法学分野
- 言語聴覚分野
- 視機能療法学分野
- 福祉支援工学分野
- リハビリテーション工学分野
- 放射線・情報科学分野
- 生殖補助医療胚培養分野
- 医療福祉教育・管理分野
- 臨床検査学分野
- 災害医療分野

- 医療遺伝学分野
- 医療福祉経営学分野
- 診療情報管理・分析学分野
- 先進的ケア・ネットワーク開発研究分野
- 医療福祉学分野
- 医療福祉ジャーナリズム分野
- 臨床心理学分野

薬学研究科

博士課程（4年制）

医療・生命薬学専攻

薬科学研究科

修士課程（2年制）

生命薬科学専攻

- 生命薬学分野
- 医療薬学分野

医学研究科

博士課程

医学専攻

- 基礎医学研究分野
- 社会医学研究分野
- 臨床医学研究分野

専門職学位課程

公衆衛生学専攻

- 国際保健・感染症学分野
- 疫学・社会予防医学分野
- 医療福祉政策・管理学分野

大学院に関するお問い合わせ

東京赤坂キャンパス事務部 大学院全般について Tel：03-5574-3900 E-mail tokyo.s.c@ihwg.jp
入試について Tel：03-5574-3903 E-mail daigakuin-nyushi@iuhw.ac.jp

学生募集要項は以下HPからご確認ください

HP <https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/admission/requirement/>

国際医療福祉大学

- 大田原キャンパス
- 成田キャンパス
- 東京赤坂キャンパス
- 小田原キャンパス
- 大川キャンパス

国際医療福祉大学大学院

- 大田原キャンパス
- 成田キャンパス
- 東京赤坂キャンパス
- 小田原キャンパス
- 熱海キャンパス
- 福岡キャンパス
- 大川キャンパス